

令和5年度 喬木村森林経営制度及び森林環境譲与税活用事業実施状況

令和7年3月

1 森林経営管理制度 市町村実施方針

・ 喬木村森林経営管理制度実施方針による

2 森林環境譲与税導入の効果

- ・ 私有林の所有者が補助金の活用により施業の促進を図ることができた。
- ・ アカマツ林の柴かき等を実施することにより、まつたけ生育の環境整備を図ることができた。
- ・ 竹林整備の継続的な補助制度により村内竹林の整備が進んだ。
- ・ 段丘からの天竜川伊那谷の眺望の確保と景観の維持を図ることができた。

※ 森林環境譲与税導入の効果を総括的に記入

3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

(1) 森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			

(2) その他事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
③ 私有林整備	森林造成事業	2,233	2,233	0	0	私有林整備事業に対し、標準経費の3/10以内で補助金を交付。 竹林整備面積：0.2ha	私有林の所有者が行う間伐や枝打ち等の施業に対して補助を行うことで、未施業森林の整備を推進することができた。
③ 私有林整備	森林造成事業	370	370	0	0	村の特産物であるまつたけの生育に必要な環境整備に対して補助金を交付。 まつたけ環境整備面積：6.18ha	落ち葉が厚く積もり、まつたけの生育条件が悪いアカマツ林において、柴かき及び下層木整理等、まつたけの成育環境を整備することができた。
③ 私有林整備	森林造成事業	1,348	1,348	0	0	地域または個人で行う小規模竹林整備に対して補助金を交付。 竹林整備面積：0.8ha	地域で問題となっている竹林を効率的に整備することができ、5年間の継続施業の実施が竹林解消に繋がっている。
③ 私有林整備	森林経営管理事業	1,880	1,091	0	789	河岸段丘上からの眺望と景観維持のため私有林整備を実施 段丘林整備面積：0.2ha	伊那谷北方向の眺望を確保することができた。今後も継続して整備を実施することで全体の景観維持を行う。
小計		5,831	5,042	0	789		

合計		5,831	5,042	0	789		
----	--	-------	-------	---	-----	--	--

事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業就業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）